

平成30年2月定例会 代表質問【質問者および質問項目】

質問日 平成30年3月7日(水) 質問者 5名

※質問時間は答弁時間を含めず、(基礎時間20分+会派構成議員数×5分)であり、会派ごとの上限は60分間です。

発言順位	議員名(持ち時間)	会派名	発言事項
1	棚橋 幸男 (60分)	草政会	<ul style="list-style-type: none"> ○橋川市政10年のまちづくりについて ・10年間のまちづくりの振り返りについて ・自治体経営の実現に向けた考え方について ・予算編成過程での議会の意見の反映について ・草津市南部エリアの将来動向について ・国体に向けて整備されるスポーツ施設の活用について ・重点施策について ・草津市総合計画第3期基本計画の推進について ・広域連携によるまちづくりの推進について ・組織改革について
2	八木 良人 (40分)	市民派クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ○住みよさランキングについて ・草津市の住みよさランキングの分析について ○オープンガバナンスの推進について ・取り組みの方向性について ○オープンデータについて ・官民データ活用推進方針に基づくオープンデータ推進について ○まちづくりに関わる人材育成について ・まちづくりの担い手となる人材の育成について ○地域での発達障害に対する理解について ・子どもたちの発達障害に対する市民理解の啓発について ○UDCBKの法人化について ・法人化に向けた考え方について ○市民プールについて ・整備を決断した経緯、市民の福祉向上への効果および財政的負担について ○教育環境の整備について ・児童の毎日の学習環境の整備について ○(仮称)市民総合交流センターについて ・財政負担の軽減効果について ・周辺対策の説明と周知について ○事業の見える化について ・複数年度にまたがる事業費をオープンデータとして整備することについて ○エネルギー政策について ・災害に強いまちづくりや脱炭素社会に向けた地域発電の可能性について ○子育て支援対策 ・理由を問わない一時預かり事業について ○科学的データに基づく事業の検証について ・オープンデータの整備について ○幼・小・中学校や児童遊園での芝生化について ・本市での芝生化推進について ○マンション問題への対応について ・特有の問題に対する市の方針について

発言順位	議員名	会派名	発言事項
3	伊吹 達郎 (35分)	プロジェクトK	<p>○平成30年度当初予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理プロジェクトについて ・環境保全プロジェクトについて ・教育・子どもプロジェクトについて ・絆・家族プロジェクトについて ・高齢者・健康・福祉プロジェクトについて ・経済活性化プロジェクトについて ・協働のまちづくりプロジェクトについて ・健幸都市づくりについて <p>○草津市総合計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画策定にかかるデータの取り扱い、ルールや考え方について
4	西村 隆行 (30分)	公明党	<p>○議第11号について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ制の功罪の分析と今後の職場体制の改善について ・市民の声の聞き取りを行わないことについて <p>○商工観光について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償却資産に対する固定資産税の特例税率にかかる条例改正について <p>○精神障害者について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者を「まる福」の対象者にすることについて <p>○(仮称)草津市立プール整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済を活性化できる競技用プールの整備について <p>○コンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の将来展望について <p>○(仮称)市民総合交流センター整備事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯利用の想定に対する駐車場整備台数不足について
5	安里 政嗣 (30分)	日本共産党 草津市議員団	<p>○施政方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「持続的な発展」にかかる市の考えについて ・予算編成について ・農業振興地域の活性化に向けた支援について <p>○草津市立プール整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県が整備費の3分の2を負担することについて <p>○ロクハ荘・なごみの郷温浴施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「高齢者福祉施設等基礎調査」の結果について ・大規模修繕にかかる調査が遅れている理由について ・温浴施設の存続について <p>○福祉行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護行政から「生活保障行政」への転換について ・国の生活扶助基準額引き下げによる市の福祉施策への影響について ・子どもとひとり親世帯の貧困にかかる市独自調査について ・「健康格差」縮小のための取り組みについて ・「くらしのサポートセンター」の拡充強化と全庁内連携の具体化について <p>○工場等設置助成金制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金交付企業に対して市在住者の一定の雇用を義務付けることについて <p>○教育問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付型奨学金の実施について ・中学校給食センター建設計画の進捗状況について <p>○地域まちづくりセンターでの市民サービスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸証明発行業務の再開と確定申告のお出かけ相談サービスの継続について